



校長室だより

令和8年度

8月27日

NO. 16

一生懸命立ち向かう、共に歩き出す…。2学期のスタート!

「自分の思い込みを覆すためには、他者の視点が欠かせません。できるだけ多くの人と共有し、失敗を学びに変えてください。仕掛けを成功させる秘訣は、たくさんの方の失敗を経験することです。」

『なぜ人は穴があると覗いてしまうのか』

(幻冬舎新書) 松村真宏著



夏休みに行われた学区の盆踊り。今年はキッチンカーも来ました。雨も降りましたが、楽しいひと時でした。

地震でひび割れた地面、道路に溢れる水、暑く照り付ける日差し…。自然が猛威を振るった夏休みでもありました。ニュースで被災者の一人がこう言っていました。「予防で準備はしてきただが、自然ははるか上をいった」と。災害は「忘れたころに…」と言いますが、予防・準備はもちろんのこと、実際におこる災害にどう向き合うか、考えなければと感じます。

それでも、それを乗り越えようとする人の力も感じました。甲子園では、有明高校の健闘が被災者に勇気や希望を与えました。いろいろな人々が、被災者や被災地のために、力を貸してくれていました。これだけ災害の多い国で、日本が発展できるのも、日本人としての強さがあるからだと感じます。

秦梨学区でも、学区の人の力の大きさを感じさせることがありました。十三日の盆踊りは、社教委員会をはじめ多くの学区の皆さんにより開催され、本当にたくさんの方が参加しました。途中、雨により中断を余儀なくされましたが、そこからまた楽しい姿、踊り始める姿に、雨にも負けずみんなで盛り上げようとする姿が見られました。秦梨っ子も多く訪れ、学区の一員であることを感じた楽しい一時であったと思います。

夏休み中、自分もいろいろな人と会い、いろいろな話が聴けました。自分と違う環境や考えをもった人からは、生きるヒントや活力をもらえました。秦梨小では2学期も、学区の方々など多くの人と触れ合う行事や機会が多くあります。秦梨っ子も、様々な困難に突き当たることがあるかもしれませんが、そんな時こそ、仲間や人の力を思いきり借りたり、もらったりしながら、それを乗り越えていく強い思いや希望をもち、また人に力を与えながら共に、歩んでいけることを願います。

- ・保護者の皆様、長い夏休みの間、自主的な子供たちの活動をご支援いただきありがとうございました。
- ・まだまだ、暑い日が続きます。引き続き、熱中症の予防にご協力いただければと思います。
- ・2学期より3年生にガニ君が転校してきます。秦梨っ子の一員となりますので、お願いします。
- ・27日は11時下校、28日は11時30分下校です。31日は給食開始です。よろしくお願いします。